

第8章 事後検証・改定など

8-1 経営戦略の検証

経営戦略は策定後、概ね5年毎に見直しを実施することになっているため、計画策定・改定から5年経過したとき、または大幅な制度改正や社会情勢の変化等により計画の見直しが必要になったときは適切な経営戦略となっているかを有識者で構成された「三島市水道事業及び公共下水道事業審議会」にて検証を行います。

特に、次回の見直しは、令和5年度に開催した三島市水道事業及び公共下水道事業審議会にて、次回の使用料改定は令和11年度とすることが妥当としたうえで、令和10年度開催予定の審議会において審議のうえ決定することとしているため、今後は下水道使用料の見直しと併せて経営戦略の見直しを検討します。

8-2 情報発信

経営戦略の改定を行った際は、本市のホームページなどの各媒体にて公表し、速やかに市民へお知らせします。

8-3 実効性のあるPDCAサイクルの確立

図8-1に示すとおり、今回改定した経営戦略（Plan）に基づき、下水道事業の実施及び事業運営を行って行く中で（Do）、収支計画表と実績との比較検証を実施しつつ（Check）、その結果を次の経営戦略見直しに反映していく（Action）というPDCAサイクルを構築していきます。

併せて、各種関連計画の見直しも実施しつつ、経営の健全化に向けた取り組みを進めていきます。



図 8-1 下水道事業経営戦略のPDCAサイクル